

高校教育改革促進事業計画策定等支援業務 公募型プロポーザルに関する質問及び回答		
番号	質問	回答
1	【募集要項5(1) 業者の選定について】 企画提案選定委員会(プレゼンテーション)の日程について、現時点で「3月下旬」とされていますが、個別の時間枠の調整や日程の相談は可能でしょうか。	こちらで近日中に決定する日時で実施予定ですが、プレゼンテーション審査の時間帯内での調整については相談可能です。
2	【仕様書4(2) 会議開催支援業務について】 契約期間中(～令和8年6月30日)に「2回程度」開催される想定 of 会議について、現時点で検討されている具体的な開催時期(例:4月下旬と6月中旬など)をご教示願います。	現時点では、4月上旬と4月下旬を検討しています。
3	【仕様書4(1) 各類型の改革先導拠点創出計画策定支援業務について】 3～4拠点の創出が想定されていますが、各拠点の「教育カリキュラム」や「目標 および成果指標」等の策定支援において、資料作成のイメージをお知らせください。	基本的には国の事業の申請様式等に沿った内容を想定しています。作成いただく資料の具体的なイメージを含め、業務内容の詳細につきましては、御提出いただく企画提案の内容を基本として、契約予定者と県とで協議を行い、決定することとなります。
4	【仕様書別記2 第9条について】 本業務を遂行するにあたり、徳島県内の教育事情や地域実情をより深く計画に反映させるため、徳島県内の専門組織や有識者から助言を受けることを検討しています。 ①再委託の想定範囲をお知らせください。 (例)専門組織からの助言に対する謝金は再委託の範疇外 ②上記のような実施体制を盛り込むことは、評価の対象になり得るでしょうか。	①業務の主たる部分を一括して再委託することはできません。ただし、あらかじめ県の承諾を得た場合に限り、業務の一部を第三者に委託することが可能です。なお、有識者等への意見聴取に伴う謝金の支払いや、単なる資料作成の補助などは、一般的に再委託には該当しません。 ②ご提案いただいた実施体制については、別表「評価項目及び評価基準」の「業務遂行能力(実施体制の妥当性・専門性)」や「企画内容(地域実情の反映)」等の項目において、総合的に評価します。
5	【募集要項5(3) 業者の選定について】 採点観点の中に「委託業務を確実に遂行できる組織体制、経営状況があるか」とありますが、財務諸表のご提示で問題ないでしょうか。その場合、必要年数は過去何年分になりますでしょうか。	参加申込時に提出いただいた最新年度の決算関係書類1部で問題ありません。